

ダイバーシティ&インクルージョン

－TOPメッセージ－

「ダイバーシティ（Diversity）」を直訳すると「多様性」ですが、ビジネスの場では「多様な人々が共存・共生できる社会を創造する」という理念を意味します。国籍、宗教、性別、ハンディキャップの他にも、介護等の事情や勤務時間、雇用形態に至るまで、組織の中にはあらゆる多様性が存在します。異なる発想や価値を尊重し受容すること（Inclusion）は、新たな価値創造に必要な企業文化の礎であり、組織の活性化にもつながります。

当社は、“お客様にとって「最適なビジネス環境」を創造し、より豊かな社会の実現に貢献する”ことを企業理念として掲げています。ダイバーシティ&インクルージョンを推進していく先には、多様な顧客ニーズにお応えするとともに、全ての社員が「働きがい」を持ち生き生きとしている理想とする会社の姿があります。

今後もこの価値観を大切に、全てのステークホルダーと共に持続可能な未来を創造してまいります。

NTTデータマネジメントサービス株式会社

代表取締役社長 **和田 泰之**



－ダイバーシティ&インクルージョン方針－

NTTデータマネジメントサービス株式会社は、あらゆる多様性（*）を受け入れ、尊重し合うことで、
【Vision: Your Best Solution Provider】
【Values: Pride & Respect】
を実現し、持続的な成長を目指します。

（※）性別、年齢、人種、国籍、障がいの有無、性的指向、性自認、宗教・信条、価値観、キャリア、雇用管理区分、働き方等

ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み

1. 女性活躍推進

女性のキャリア形成支援や活躍しやすい職場環境づくりが評価され、厚生労働省より女性活躍推進企業として「えるぼし認定」の最高位である「3段階目」に認定されました。

一例として、リーダー層の女性を中心に、社員同士が定期的にコミュニケーションを図る機会を設けています。自身のキャリアや経験などを共有し合うことで、新たな発見や社員間のネットワーク形成を促進し、働きがいのある会社の実現を目指しています。



2. 両立支援

社員が安心して出産・育児・介護と仕事を両立できるよう、法定を上回る休職期間等の制度を整備し、フレックスタイム制やテレワークによる多様な働き方を導入しています。

こうした取り組みにより、厚生労働省が子育てサポート企業を認定する「くるみん認定」を取得しました。



3. LGBTQ+

相談窓口の設置やAlly*宣言による理解者・支援者の見える化に加え、配偶者およびその家族にかかわる制度全般を同性パートナーにも適用し、性的マイノリティの方も働きやすい環境の整備に取り組んでいます。

任意団体work with PrideがLGBTQ+などの性的マイノリティに関する取組みを評価する「PRIDE指標2024」において、4年連続となる「ゴールドランク」を受賞しました。

*Allyとは…LGBTQ+の理解者・支援者



4. 障がい者活躍

一般事務やオフィス環境の整備、ITを活用した業務分野で多くの障がい者が活躍しています。また、屋内型の共同農園に参画し、障がいを持った社員を中心に野菜の水耕栽培を行っています。収穫した新鮮な野菜は、定期的に社員へ配布する他、NTT DATAグループのレセプション施設で調理し広くお客様や社員にもふるまうなど、福利厚生ならびに健康経営推進の一環として取り組んでいます。

